



泊小学校だより
～潮風の中でたくましく～

令和2年3月24日

第24号 校長 山本 洋介

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月2日より急遽臨時休校となり、1年間しっかりと頑張ってきた子どもたちの最終まとめの途中段階で本年度を終わることになってしまい、本当に心が痛み申し訳なく思っています。(学習等、残っているものについては次年度の4月開始時点で行っていくように予定しています。)

新年度については、現段階で4月7日(火)に新年度準備のため新5・6年生に登校してもらい、4月8日(水)始業式、4月9日(木)入学式で新しい令和2年度をスタートさせる予定で進めています。今後も、子どもたちの健康安全に留意しながら学校教育活動を進めていきたいと思っておりますので、ご無理をいうこともあるかもしれませんがご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、3月17日(火)には、第73回卒業式を行いました。臨時休校中の式でしたので、規模縮小・時間短縮の形で実施することになり、卒業生が6年間の思い出を思う存分語り合うことができなまま小学校生活に終止符を打つことになってしまい、心苦しく本当に申し訳なく思っています。(そんな中でしたが、卒業生18名一人ひとりに、壇上で卒業証書を手渡しきることができ、胸をなでおろしています。)6年生と言えば、本年度「ここの一番に強い」という言葉で象徴されるような活躍をしてくれました。NHK全国学校音楽コンクール鳥取県コンクールで銀賞、対外的なスポーツ大会での活躍・頑張り。そして、全校大なわ大会の6年間最後の12回目の挑戦で、念願の300回跳躍越え。「流石」と思わせるここの一番での活躍でした。こうした姿は、在校生に勇気と希望、後をついで頑張ろうとする意欲を向上させてくれたと思っています。6年生のみなさん、本当にありがとう。これからの中学校での活躍を泊小学校全員で祈っています。

本校の本年度の取組について(ホームページにも掲載しています)

<わかる授業の創造と確かな学力の育成:B評価>

【成果】

- ・どの学年・学級の学習スタイルが整ってきている。
- ・国語科の「書くこと」の研究を進めることで、「国語好き」「書く活動を楽しみにしている」子どもたちが増えてきている。
- ・ペア・グループ学習の話し合い活動で自分の考えを持てたり、自分の考えを深めたりすることにつながり始めている。

【課題】

- ・家での学習習慣、自主学習の充実 ・電子黒板、タブレットの効果的な活用

<潮風の中でたくましく生きる心と体の育成:B評価>

【成果】

- ・体力づくりの面で、継続的に一定の成果が見られている。(大なわ大会、水泳、陸上等)
- ・あったか集会、縦割り班活動、あったか言葉の推進により、関わり合いの中でいい面が出来ている。

【課題】

- ・学校が離れた場面、子ども同士となった場面での言葉遣い、「～さん」付けの指導の継続
- ・生活習慣の見直し(特にゲーム使用)

<ふるさとに誇りを思う児童の育成と開かれた学校づくり:A評価>

【成果】

- ・ホームページで情報発信することができた。
- ・地域の方の協力により、グラウンド・ゴルフや泊貝がら節だけでなく、生活科、総合的な学習の時間における校外学習・体験学習が充実してきている。
- ・招待給食・しおかぜカフェの取組を通して、地域の方やボランティアの方への感謝の気持ちを表すことが出来た。(特に、しおかぜカフェの取組が充実している。)

【課題】

- ・さらに、学校と地域・保護者のみなさんとの双方向の関係の取組となるよう挨拶等を含め、感謝の気持ちを表していけるようにしていきたい。
- ・総合的な学習の時間を計画的に外部人材を活用しながらさらに充実させていきたい。

1年間の取組の中で<ふるさとに誇りを思う児童の育成と開かれた学校づくり>の評価を学校運営協議会でA評価としていただきました。これは保護者のみなさまに1年間を通してご支援いただいたからだと思います。

本年度、子どもたちは落ち着いた生活の中、意欲的に教育活動に取り組むことができたと考えています。次年度も、先に挙げた課題解決に取り組みながら、さらに泊小学校全体、そして子どもたち一人ひとりが前進していけるよう頑張っていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

1年間お世話になりました。本当にありがとうございました。